

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第7号

令和7年6月17日 文責：有内 弘

小中一貫教育の推進をはじめ、主体的に学びを進める学校 学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

合志市は全小中学校あげて小中一貫教育を進めています。その土台となるのは「志合わせて夢実現プロジェクト」です。このプロジェクトは、それぞれの立場で誰もが
できること（あいさつ等）の価値に気づき
継続的に実践することで、一人一人の子どもたち、そして私たちみんなの夢を実現し、
幸福で明るい笑顔あふれる合志市の未来を
創造することを目的としています。ここで
示されている「夢」は職業や地位といった
ことだけでなく、幅広く「これから先の自
分の有り様」とされています。そこで大切
になってくるのが、「出会い」「あこがれ」
「継続し習慣化すること」です。

夢実現プロジェクトには5つのプロジェ
クトがあります。紹介します。

- 子どもたちによるマイプロジェクト
- 家庭生活におけるホームプロジェクト
- 学校におけるスクールプロジェクト
- 地域におけるコミュニティプロジェクト
- 市行政における koshicity プロジェクト

これらの実践内容を十分に取り入れなが
ら、未来を拓く子どもたちのよりよい成長
を願って、小中一貫教育を進めていきます。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆ 【 健康・元気 】



6年生と5年生が
月2日の午前中にプ
ールそうじをしてく
れました。ありがと
うございました。

6月2日（月）の1時間目から4時間目
に6年生と5年生がプールそうじしてく
れました。少し肌寒い日でしたが、どの学
級も一生懸命がんばってくれました。おかげ
で今週プール開きができています。

【 協 同 】

～6月は人権旬間取り組みの月です～

【目的】

お互いのことを知り合い、互いを認め合
い、共につながる反差別の集団をつくる。

【具体的な取組】

- ①学級での日常的な取組（帰りの会等）
- ②人権学習（市の共通教材等による授業）
- ③学年集会
- ④人権スローガンの作成等（学年や学級）
- ⑤ハートフル委員会の活動
- ⑥取組状況のお知らせ等

知ろうとすること、正しく知ること、お
互い（友だち）を知ることを通して、より
よくつながり合うことを大事にしながら、
中央小の人権教育を進めています。人を思
い、自分も人も大切に子どもたちにな
ってほしいと思います。



2年4組



4年2組



6年2組

六月十六日に合志
市で人権教育の公
開授業が行われま
した。西合志中央
小から3つの学級
が代表で授業を行
いました。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名「小学生なら声に出したい音読366」

ぼくは子どもの頃から音読が大好き。声
に出して読むと、その文章にこめられてい
る力が自分にのりうつってくる感じがする
んだ。早口言葉「生麦生米生卵」つけたし
言葉「おっと合点承知之助」など1日1頁
著者 齋藤 孝 発行所 株式会社小学館